



「無窮」と揮毫する杭迫柏樹さん

書家 杭迫柏樹さん

わたしの ^{げん}言動力

「無 窮」 ～むきゅう～

書を「線の芸術」と捉えて、70年以上にわたり
「己の線」を探究し続けている書家の杭迫柏樹さん。
日展や日本藝術院賞など数々の栄誉に輝くも
「道はきわまりなく、探れば探るほど深くなっていきます。
たどり着いたと思ったら、山のふもとくらいで……」。
そんな無窮の世界に身を置き、一意専心に創作されてきました。
「絵画と違い、書は一瞬で仕上げる線。だからこそ
線の切り口から清水がほとばしるような書が理想です」。
書之美をきわめる歩みは、まだまだ続きます。

「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。



京都中央信用金庫